

はなみずき

川崎市立南菅中学校
学校だより
2024年5月31日発行
第2号

自分たちで考え、行動し、成功を

校長 野島 隆行

5月11日の体育祭には、保護者、地域の方々に大勢参観いただき、ありがとうございました。短い期間の練習でしたが、生徒たちはよく練習に取り組みました。中でも学年種目ではクラスごとにどのようにしたら少しでも早くゴールできるか、生徒同士で相談し、工夫し、繰り返し試すなどして協力しました。また、応援合戦の演技は3年生の応援団にとって最高の見せ場になるものですから、声の出し方や一人一人の動作、全体の動き方などを自分たちで一生懸命に考え、それを1、2年生にわかりやすく丁寧に伝えました。1、2年生も応援団によく協力しており、校長室にいても日増しに練習の声が大きく、そろってくるのがわかりました。体育祭は同年齢の学級集団や先輩後輩の異年齢の集団の中で生徒自らが主体的に考え、互いにアドバイスしたり、されたりしながら、失敗と成功を繰り返して、自分たちの力で一つのことを成し遂げることに大きな意義があると思います。今年の体育祭もそうした点で生徒たちがとても成長できた体育祭でした。

3年生は体育祭が終わった約1週間後、5月20日に奈良・京都への修学旅行に出発しました。2年生の終わりころから修学旅行の準備に入っていたとはいえ、直前まで体育祭の練習と重なり忙しかったことと思います。旅行2日目は班別で京都を見学してまわりました。あらかじめ班員で相談し、見学先やバス・電車の時刻や昼食場所など、1日の行動スケジュールを計画して当日を迎えましたが、多くの修学旅行生や海外の観光客もおり、混雑のため、なかなか予定通りに行動できないこともありました。そうした時にも皆で相談し、適切に判断して、計画を上手に修正して行動できたようです。この日のしおりに記入した振り返りに次のようなことを書いた生徒がいました。「今日は先生なしの班行動が多くあったので、とても難しかった。でも自分たちで考え、自分たちで行動できたので、とても達成感があって最高だった。」こうした感想を持った生徒がいることは、たいへんうれしいことです。体育祭や修学旅行を含め、学校の様々な教育活動を通して、生徒たちが主体的に考え、正しく判断し、実行する。失敗はあるかもしれませんが、失敗を乗り越えながら成功体験を積み重ね、生徒たちが、自分の力に自信を持ち、自己肯定感を高めていけるよう、私たちは生徒を支援していきたいと思ひます。



第40回 体育祭が実施されました！

5月11日(土)、本校グラウンドにて、第40回体育祭が行われました。競技種目や学年種目では、クラスやブロックのために一生懸命頑張る選手たち、それを応援する同じブロックの仲間たち、それぞれが輝いていました。応援合戦では、それぞれのブロックを象徴する横断幕のキャラクターにちなんだストーリーを披露し、ブロックの団結を魅せました。今年度は入場行進の時の勇ましい掛け声や、閉会式後の団長たちからの温かい感謝のサプライズなど、南菅中の体育祭の新しい1ページを作った素晴らしい体育祭でした。体育祭で高めた団結力と深めたクラス、そしてブロックの和を、今後の学校生活にいかしてください。



各ブロックの横断幕 (左から赤ブロック、黄色ブロック、青ブロック)

3 学年 修学旅行へ行ってきました！

3年生は5月20日(月)~22日(水)、京都、奈良方面に修学旅行へ行きました。日本の古都を訪れ、歴史的文化に触れ、大いに学んだ3日間だったと思います。1日目は奈良公園から宿舎までを班行動しました。2日目は京都班別自主行動を行い、日本が世界に誇れる古都、京都の魅力を感じていました。3日目はクラス別行動で、クラスの和を深め、修学旅行を締めくくりました。体育祭に続き、2つの大きな行事を成功させた経験を自信に変えて、これからの学校生活をより充実させましょう。



修学旅行、とっても楽しかったです☆